

## 東海北陸地区研修会 勤務部会議事録

日時 平成 24 年 9 月 13 日 (木) 16:30~18:00

場所 富山県魚津市 金太郎温泉

参加者 愛知県支部：伊藤 仁美  
三重県支部：田中 さと  
岐阜県支部：保木 幸子  
福井県支部：中西 真由美  
石川県支部：太田 紀子  
富山県支部：古井 新子

### 現状

- ① 看護協会に入って助産師会にも入っている。看護協会は看護協会の会場を利用しているが、助産師会の理事会などの集まりは他の有料会場で行っている。(看護協会を利用してはダメなのか)
- ② 助産師会の魅力は、地域連携が出来ること (開業助産師・保健指導助産師など)
- ③ 自分のスキルアップ
- ④ 日本助産師会なので全国の助産師と交流の場があるので、いろいろな施設を見てみたい。
- ⑤ お産のある病院に助産師がいない (助産師不足)。
- ⑥ 職場では中堅が育っていない (若い助産師はお産に興味がない)。

各支部より

### 愛知県支部

部会では年 1 回ニュースレターで知らせている。(勤務部会が講師を探し、会場や全ての計画を行う) 今回は院内助産を実際に行っている施設、セイレイ病院、ミカタハラ病院の講演を行い 33 名の参加があった。アンケートも行った。次回はフリースタイル分娩や母親学級を考えている。

### 三重県支部

教育委員会が立ち上がり、皆のアンケートのもとで研修会の企画をしている。

### 岐阜県支部

教育委員がいて年 5 回研修会を開催。参加人数は 40~50 名 (学生含む)

### 福井県支部

地域が広く離れていて、集まるのが困難。お知らせは地区区長や手紙を活用している。

## 石川県支部

地域が広く離れている。輪島など広い範囲にわたる為、勤務部会の勉強の集まりが困難。近日予定は、金沢女性センターに於いて母子健康手帳の改正についての研修会を開催し、家庭訪問やオープンシステムなどを話題に地域に向けて改善を進めていく。

## 富山県支部

- ・部会では「とやま SANBA 通信」を発行し助産師会員に配布している。
- ・「お産フェスタ in とやま」は看護協会助産師職能と助産師会とが県内全てに呼びかけ、合同で開催している。
- ・勤務助産師は助産師不足で勤務が辛い、後輩育成や助産学生指導も含まれ時間外勤務が多い。
- ・年間計画で行う研修会講師として来年度は、認定助産師の計画を立て開催予定である。